

町田市障がい児者自立支援研究・研修会 研究・研修成果報告会

開催日時：2025 年 4 月 21 日（月）10：00-11：45

開催場所：ぽっぽ町田会議室 2

1：開会 代表挨拶

2：活動概要の報告

3：研究・研修成果発表

研究成果発表 A：災害時の個別避難計画

研究成果発表 B：重い障がいや行動障害がある方が利用できる

GH について

研究成果発表 C：医療機関利用の工夫

研究成果発表 D：支援困難事例検討研修会

4：法政大学 現代福祉学部 教授 佐藤繭美氏より

5：事務連絡

町田市障がい児者自立支援研究・研修会成果発表資料

2025 年 4 月 21 日

町田市障がい児者自立支援研究・研修会は、町田市在住及び町田市に関わる障がい児者の自立を促進するための研究活動と福祉人材の育成に取り組んでいます。

本日は、前回の成果発表（2024 年 10 月 11 日）以降の活動成果を発表します。

I 活動概要

1 会員懇談会

開催日

11 月 12 日（火）、12 月 10 日（火）、1 月 14 日（火）、2 月 27 日（木）、
3 月 11 日（火）、4 月 8 日（火）

せりがや会館に集会するスタイルとWEB参加を併用して開催しました。
情報交換を行うとともに、4～5 名の小グループに分かれて懇談の時間を
持ちました。

2 町田市議会健康福祉常任委員との懇談会

開催日 11 月 29 日（金）13:00～14:30

場所 町田市役所

町田市障がい児者自立支援研究・研修会からは、以下の点について発言
しました。

- | |
|--|
| <p>1 障がい者と家族の高齢化に伴う問題と対策の必要性について</p> <p>（1）障がい者をケアしている家族へのサポートとして、緊急一時保護、レスパイトサービスの充実と成年後見として法人後見の検討が必要であること。</p> <p>（2）高齢者支援関係者と障がい者支援関係者との連携協力の充実が必要であること。</p> <p>（3）グループホーム、在宅支援事業の充実が必要であること。</p> <p>2 重い障がいや行動障害がある方が利用できるグループホームの必要性</p> <p>建設費や支援に必要な備品購入費用が通常のグループホーム以上に必要であるとともに、手厚い支援体制を支える人件費の負担が大きいことから、厳しい事業運営状態となっていること。</p> |
|--|

3 災害時の対策について

- (1) 災害時の避難として、1次避難所に避難してから2次避難所に移ることが困難な方が多く、直接2次避難所への避難も認められるべきであること。
- (2) 避難後の生活計画が重要であり、特に自宅避難者への物資等の支援システムの検討が必要であること。
- (3) 避難行動要支援者名簿の対象となっていない方たちにも支援が必要であること。

4 福祉事業従業者の処遇向上について

福祉人材の不足が深刻化しないように、福祉事業従業者への住居に関する優遇策などを検討できないものか。

5 医療機関の利用について

- (1) 障がいがある方が利用しやすい耳鼻科、婦人科も必要であること。
- (2) 成人医療への移行後に入院する事態が発生した際の不安について。
- (3) 2次救急で利用可能な病院について。

様々な内容がとり上げられました。この懇談会で話題となった内容について議会で質問してくださる議員の方もいましたので、今後も市議の方たちにも障がい児者が抱えている困りごとや不安を理解していただく機会を持つように頑張って参りたいと思います。

3 学習会 *内容は成果発表として報告します

	テーマ	開催日	参加人数
1	災害時の個別避難計画	10月28日(月)	46名
2	重い障がいや行動障害がある方が利用できるグループホーム	12月18日(水)	56名
3	医療機関利用の工夫	2月4日(火)	44名

4 福祉事業所の休日見学機会の紹介

特別支援校町田の丘学園の生徒とご家族が卒業後の行先を見学できる機会が平日以外にもあるとよいというご意見があったことから、10月19日(土)に社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会と社会福祉法人まちのひの計7か所の通所事業所に協力してもらい見学会を開催しました。今回は第1回目ということもあり、見学者はあわせて34名でしたが、今後も参加者が増えるように工夫し、お知らせしていこうと考えています。

5 広報

- (1) 町田市障がい児者自立支援研究・研修会便り (NO. 7・8・9) 発信
- (2) ホームページの開設 ※別紙参照

II 成果発表

2024年10月以降の期間中に3回の学習会を開催しました。いずれも会員懇談会などで話題となったことを参考にアンケートを作成し、関係者から意見を集め、学習会の内容に反映させました。学習会のテーマごとに関係者から発言をいただいたり、参加できない方の場合には事前にいただいたコメントを紹介しました。学習会のテーマごとに課題として見えてきたこと、解決案などをご紹介します。

研究成果発表A 学習会【災害時の個別避難計画】から

災害時の個別避難計画について、町田市地域福祉部福祉総務課からご説明いただき、次に、鶴川地域で取り組んでいる防災活動について鶴川地区協議会と鶴川地区社会福祉協議会の立場から陶山慎治氏にご報告いただきました。

この学習会にむけて関係者に行ったアンケート調査(89名回答)では、個別避難計画を理解しているのは回答中約25%で、まだまだ浸透していないことがわかりました。また、災害が発生した時に安否確認をしてくれる人がいない、もしくは2名以下の回答は約47%で、災害が発生していない日常においても何らかの繋がりを作る必要がある状態にある可能性が高いとの意見がありました。避難場所を知らないという回答は25%であり、個別避難計画を実用的な内容にする取り組みの必要性が確認されました。

その後、これまでの内容を踏まえて、重い障がいがある方、自閉症の方の親の立場からそれぞれが抱えている不安や対策を発言していただきました。また、グループホームを運営する法人の立場からは、災害時の避難後の生活計画が重要であることの意見がありました。

町田市の防災課と町田市社会福祉協議会からは、防災に関する情報入手方法等のアドバイスをいただくとともに、サービス等利用計画を作成する計画相談事業所と障がい者支援センターから災害時の個別避難計画作成作業を活用した8050問題へのアプローチの可能性についても意見をいただきました。

研究成果発表B

学習会【重い障がいや行動障害がある方が利用できるグループホーム】から

町田市障がい福祉課から現在のグループホームごとの定員と利用人数をまとめた資料をいただきました。また、社会福祉法人ウィズまちだの小野理事長より、他県で発生したグループホーム運営上の問題について報告いただきました。さらに、関係者に行ったアンケート調査内容を踏まえて、障がい児者を持つ親の立場とグループホームを運営する法人の立場から見た課題、相談支援の立場から見た課題について発言していただきました。これらの意見交換を通して以下のことが共有できました。

1 住む場所、つまり暮らし方を選ぶことが重要

- ・障がいがある方の将来の暮らしを相談する努力と、相談できる体制の充実が必要。
- ・グループホーム利用以外の自立も視野に入れた検討の重要性の指摘もありました。

2 家族の立場から

社会福祉法人が運営するGHに期待している声の大きいことがうかがい知ることができました。

3 社会福祉法人による新規のGH設置の難しさ

- ・重い障がいや行動障害がある方が利用するグループホーム職員には夜間の泊り勤務を求めることになり、職員採用が困難になること。
- ・支援職員チームの育成にも時間を要すること。
- ・人件費に加えて建物建設にも資金援助が必要であること。
- ・資金面での支援が必要なこと。

研修成果発表C 学習会【医療機関利用の工夫】から

1 医療機関利用の工夫

今回も事前アンケートを関係者に配布し、回答をいただきました。その中には、医療機関利用に有効な工夫についても記載してくれているものもありましたので、ご紹介します。

- (1) 訪問医療がおすすめ

通院する場合よりも本人と支援者の負担が少ないです。

(2) 待機の工夫

通院する際に待機時間での過ごし方に苦労している話が多く出ています。待機時間を短くしたり、待機しないですむ方法について以下に紹介します。

- ① 予約を一番最初にしてもらっている
- ② いつまで待つか本人に分かるように伝える
- ③ 待ち時間の過ごし方（車中や建物の外での待機）
- ④ 人が少ない時間を事前に医療機関に確認してから通院する
- ⑤ オンライン診療の利用
- ⑥ ご本人の動画を診てもらう

2 医療と介護の連携支援センターから

センターの成り立ちや取り組みを紹介してもらうとともに、アドバイスをいただきました。

以下が主な内容です。

- ① 医療に関する相談を、医療と介護の連携支援センターでも受け付けている
- ② かかりつけ医をつくることが重要
- ③ 小児科から成人医療への移行については、かかりつけ医が移行先を紹介することが原則であること

アドバイス③については全ての医療機関で実行されるまでに多少時間がかかると思われますが、参加者からは希望が持てるという声も聞かれました。

3 訪問型の医療サービスの活用と相互理解の重要性に関する事例報告から

医療機関を利用する際には、利用機関と当事者のそれぞれが障がい特性を理解する努力と、伝える努力が必要であることを確認しました。

4 地域移行支援事業の紹介

社会的入院の状態にある方が退院し、地域で暮らすための事業を紹介してもらいました。本人と事業所だけが努力するのではなく、共生社会づくりを並行して推進する必要があることを確認しました。

5 利用してよかった医療機関（お店など）リストの紹介

町田市障がい児者自立支援研究・研修会が毎月開催している懇談会では、「利用してよかった医療機関、お店等」のリストを作成し、3か月ごとに更新

して会員内で共有しています。情報提供者の体験に基づいた評価のため信憑性に責任は負えないものではありませんが、医療機関やお店探しの手掛かりに活用していただいています。この学習会でご紹介し、配布を希望された会員の方にお渡ししました。

なお、その後の会員懇談会では、障がいがある子供が入院する際に配慮して欲しいことを伝えた内容についての実体験をもとに意見交換を行っています。

研究成果発表D 支援困難事例検討研修会から

1 支援困難事例検討研修会の概要

第1回目（5/25）：講義「行動障害の理解と支援」

第2回目（7/27）：事例検討会① 4事例

第3回目（10/26）：事例検討会② 4事例

第4回目（1/18）：事例検討会③ 4事例

第1回目の講義では、障害があるご本人が幸せづくりをしていく上で障壁となっている要因を分析し、要因に応じての有効と思われる支援方法を紹介しています。第2回目から4回目は、同じ事例の実践を継続して発表して参加者による意見交換を行いました。事例発表者は、意見交換の内容を持ち帰り実践し、その経過と成果、そして今後に向けての課題を次回報告することを繰り返し、支援の向上に貢献しました。

2 幸せのレシピ2024 ～有効な支援視点集～

支援困難事例検討での意見交換の中で有効な支援視点と思われる内容と、他団体主催の事例検討会での支援視点も加筆し、「しあわせのレシピ2024 ～有効な支援視点集～」としてまとめました。障がい児者への支援の基礎知識というよりも、実践現場での実用的な支援視点を集めたものです。

今後も毎年、事例検討研修会の成果として「幸せのレシピ ～有益な支援視点集～」を作成していく予定です。

会員の方で希望する場合には、無料で進呈します。

利用してよかった医療機関情報
～町田市障がい児者自立支援研究・研修会～

このリストは、当会会員、および関係者からの口コミ情報を基に作成しております。主観的な判断によるものなのでこの情報の信憑性に当会は責任を持つことは出来ませんが、医療機関を利用する際の参考にしていただければ大変うれしく思います。

受診科	医療機関名	備考	情報提供者の受診内容	所在地	TEL
歯科	あさがお歯科	訪問歯科、一般歯科、小児歯科等	口腔衛生	町田市森野	042-724-2227
	町田市障がい歯科診療所		抜歯	町田市原町田	042-725-2225
	ヤマグチ歯科医院		口腔衛生		
	ヤマグチ医院小児歯科	障がいの子が多く来院		町田市本町田	042-729-2203
	ワタナベ歯科医院	365日24時間年中無休→23.12.29～23時迄に短縮 送迎無料（近隣のみ）		横浜市都筑区	045-911-6666
	町田市歯科医師会HP	障がい者診療可の歯科医検索（dent-machida.com）			
	島田療育センター	車椅子対応○		東京都多摩市	042-374-2071
	神奈川歯科大学付属横浜クリニック			横浜市神奈川区	045-313-0007
	相模原口腔保健センター	相模原市住民向け。車椅子対応○		相模原市中央区	042-756-1501
	わかば台デンタルクリニック			東京都稲城市	042-350-5671
	町田市民病院	車椅子対応○		町田市旭町	042-722-2230
	三浦歯科医院	車椅子対応×		町田市金井	042-734-2382
	心身障害児総合医療療育センター			東京都板橋区	03-3974-2146
	藤の台団地歯科	歯科	虫歯治療	町田市藤の台	042-722-6654
	はやしクリニック	歯科	定期の口腔点検	町田市忠生	042-793-6116
眼科	ながほり眼科	眼科全般、特に白内障が得意	緑内障	町田市原町田	042-724-1888
	町田木曽はやかわ眼科	2023年6月オープン、駐車場多		町田市木曽西	042-791-1192
	小児療育相談センター	中学生～青年期までの発達に関する診療相談、他	眼科	横浜市神奈川区	045-321-1721
	よしざわ眼科			町田市大蔵町	042-708-4020
皮膚科	はまぐち皮膚科 →さんりつ皮膚科・在宅クリニック	院長逝去？により名称変更（2021年9月1日～）	脂漏性皮膚炎	町田市原町田	042-705-8412
	竹内耳鼻咽喉科皮膚科医院	耳鼻咽喉科、皮膚科	皮膚科	町田市中町	042-722-5075
	たまさかい皮膚科	車椅子対応○		町田市小山ヶ丘	042-775-6812
耳鼻咽喉科	野津田耳鼻咽喉科・アレルギー科	町田の丘学園学校医	耳垂れ	町田市野津田町	042-708-1133
	山本耳鼻咽喉科			町田市原町田	042-710-1887
	南町田病院			町田市鶴間	042-799-6161
内科	Dr.はん診療所	内科・外科	痛風	町田市図師町	042-789-7270
	小室医院	一般診療：9時～11時、14時30分～15時30分 発熱外来 11時～11時30分、15時30分～16時30分	コロナ検査	町田市木曽西	042-791-3465
	つばさクリニック		往診		
	榛名坂たなか内科クリニック	駐車場からバリアフリー		町田市金井	042-737-3860
	町田市民病院	車椅子対応○		町田市旭町	042-722-2230

利用してよかった医療機関情報
～町田市障がい児者自立支援研究・研修会～

このリストは、当会会員、および関係者からの口コミ情報を基に作成しております。主観的な判断によるものなのでこの情報の信憑性に当会は責任を持つことは出来ませんが、医療機関を利用する際の参考にしていただければ大変うれしく思います。

受診科	医療機関名	備考	情報提供者の受診内容	所在地	TEL
	南町田病院			町田市鶴間	042-799-6161
	富医院			町田市大蔵町	042-735-5655
	フォレスト呼吸器内科クリニック町田	車椅子対応○	内科	町田市原町田	042-710-4100
整形外科	近藤整形外科	整形外科/内科/泌尿器科/婦人科	身体障害の判定（手帳取得）、補装具	町田市旭町	042-724-3255
	島田療育センター	車椅子対応○		東京都多摩市	042-374-2071
	国立成育医療研究センター	車椅子対応○		東京都世田谷区	03-3416-0181
	よしの病院	精神科・訪問看護	定期的な受診	町田市図師町	042-791-0734
	鶴川さくら病院	心療内科/児童・思春期精神科/内科/精神科	行政提出用診断書の受け取りのみ	町田市小野路町	042-735-2621
	王子クリニック				
	島田療育センター	車椅子対応○	精神	東京都多摩市	042-374-2071
	北里大学病院			相模原市北里	042-778-8111
	町田市民病院	車椅子対応○		町田市旭町	042-722-2230
	相模台病院	精神神経科、小児科など	定期的な受診	座間市相模が丘	046-256-0011
	ながやまメンタルクリニック	心療内科、精神・神経科（車椅子対応○）	定期的な受診	多摩市永山	042-310-0800
	あさひの丘メンタルクリニック	精神科、訪問看護部門あり	定期往診・訪看（ひきこもり）	町田市山崎町	042-851-9851
	花いかだ心療クリニック	心療内科、精神科	往診可（かかりつけ患者のみ）	町田市小山町	042-703-8130
小児科	山口小児クリニック	小児科、子どものメンタル相談	医療ケアが必要な子どもの定期往診/月1の往診や緊急時の相談も受けてくれる	町田市野津田町	042-736-1121
	島田療育センター	車椅子対応○	小児科	東京都多摩市	042-374-2071
	北里大学病院	車椅子対応○	小児神経外来	相模原市北里	042-778-8111
	みるるクリニック		小児内科	町田市原町田	042-710-5300
	チャイルドクリニック グランベリーパーク院	土日も診察。院長がNICU経験有でGCU退院後のフォローをし	小児科	町田市鶴間	042-850-7607
	国立精神・神経医療研究センター	車椅子対応○	小児神経科	東京都小平市	042-341-2711
	心身障害児総合医療療育センター			東京都板橋区	03-3974-2146
神経科	東京都立小児総合医療センター	車椅子対応○	神経科	東京都府中市	042-300-5111
	町田市民病院			町田市旭町	042-722-2230
内分泌科	東京都立多摩総合医療センター	車椅子対応○	内分泌代謝内科	東京都府中市	042-323-5111
総合診療科	国立成育医療研究センター	車椅子対応○	総合診療科	東京都世田谷区	03-3416-0181
訪問診療	メドアグリクリニック		褥瘡	町田市成瀬が丘	042-850-5557
	ふなだまり診療所	重症心身障がい児/医療的ケア児対応可		町田市森野	042-850-9251
	山口小児クリニック	子どものメンタル相談等も可	訪問診療	町田市野津田町	042-736-1121

利用してよかった医療機関情報
～町田市障がい児者自立支援研究・研修会～

このリストは、当会会員、および関係者からの口コミ情報を基に作成しております。主観的な判断によるものなのでこの情報の信憑性に当会は責任を持つことは出来ませんが、医療機関を利用する際の参考にしていただければ大変うれしく思います。

受診科	医療機関名	備考	情報提供者の受診内容	所在地	TEL
訪問看護	町田病院訪問看護ステーション	訪問看護・訪問リハビリ	職員へアドバイス	町田市木曽東	042-794-6620
	訪問看護ステーションいしづえ	精神科訪問看護	定期の訪問看護（親子で利用）	町田市原町田	042-708-6208
リハビリ	鶴川記念病院	車椅子対応○			
	島田療育センター	車椅子対応○	PT	東京都多摩市	042-374-2071
てんかん外来	NCNP病院（国立精神・神経医療研究センター）		てんかん外来	東京都小平市	042-341-2711
	島田療育センター		てんかん外来	東京都八王子市	042-634-9559
	市ヶ尾病院		てんかん外来（予約制・HPから）	横浜市青葉区	045-511-7811
健康診断	鶴川記念病院	内科/小児科/リハビリテーション科/マッサージ	健康診断	町田市三輪町	0570-011-347
	まちだ丘の上病院	内科、整形外科・リハビリテーション科	健康診断	町田市小野路町	042-735-3731
救急搬送	麻生総合病院	救急総合診療科/他	発作	川崎市麻生区	044-987-2522
	南町田病院	二次救急/他	ICU	町田市鶴間	042-799-6161
脳波検査	おか脳神経外科 →町田脳神経外科	脳神経外科/外科/脊椎外科 名称変更（R4.9～）	脳波検査	町田市根岸	042-798-7337

利用してよかったリスト
～町田市障がい児者自立支援研究・研修会～

このリストは、当会会員、および関係者からの口コミ情報を基に作成しております。主観的な判断によるものなのでこの情報の信憑性に当会は責任を持つことは出来ませんが、医療機関を利用する際の参考にしていただければ大変うれしく思います。

利用目的	店名	住所（町名）	電話番号	車いす	トイレ	駐車場	その他合理的配慮
理容	美容院						
	床屋	あっとほーむさろん和（のどか）	町田市南大谷1646-103	042-785-5561			出張サービス（個人・施設）/町田市全域可/カット利用の場合シェービング・爪切りも提供可
洋食							
和食		和食めん処さがみ					
		はま寿司 町田野津田店	町田市野津田町686		○	○	
中華・ラーメン		町田龍聖軒	町田市原町田3-1-4 町田ターミナルプラザ 2F	042-785-4079			
		揚州商人	町田市忠生1-14-20		○	未確認	建物古く店内狭い印象
		究極ラーメン 横濱家 鶴川店	町田市真光寺1丁目26-31	042-737-3888		○	ホールスタッフの配慮・理解がある。今もそうかは分からない
その他飲食店		プロペラカフェ	調布市西町290-3	0422-39-2525	未確認	未確認	飛行機が見れる
食品購入		Belc町田野津田店	町田市野津田町230	042-737-7100	○	多・○	入口に自由に使える車いす常設/町田かたつむりの家・町田の丘学園等障がい児者の利用多
衣類・靴	靴	訪問靴販売 HOME de SHOES		0120-952-103			10以上の注文で無料訪問販売（個人NG）/シューフィッターが来てくれる（お店に行く場合予約可）/毎月14～17日ハッピー55デーは10%オフ（55歳以上の方対象の特別優待バス）
	衣類	しまむら（山崎店）	町田市木曽西5-44-27	042-789-5320	○	多・○	店頭に「福祉施設の方大歓迎」の貼紙。開店前の9時～10時に貸切可
		マックハウス アメリア稲城SC店	稲城市矢野口2284-1 アメリア稲城ショッピングセンター2F	080-5909-3580	○	多・○	ベビーカー対応試着室
		マックハウス					施設で販売可。お店のように買い物ができる。裾上げ無料。
雑貨							
眼鏡		眼鏡市場 町田忠生店	町田市木曽西3-12-19		○	未確認	有
	カラオケ						よかった

利用してよかったリスト
～町田市障がい児者自立支援研究・研修会～

このリストは、当会会員、および関係者からの口コミ情報を基に作成しております。主観的な判断によるものなのでこの情報の信憑性に当会は責任を持つことは出来ませんが、医療機関を利用する際の参考にいただければ大変うれしく思います。

利用目的		店名	住所（町名）	電話番号	車いす	トイレ	駐車場	その他合理的配慮
レジャー施設	ポーリング	相模原パークレーンズ	相模原市中央区相模原2-7-4	042-755-1110				必要に応じて一番端のレーンを保 保してくれる
	プール	町田市立室内プール	町田市図師町199-1	042-792-7761	○	○	○	
		アクアブルー多摩	多摩市南野3-15-2	042-338-7667	○	○	○	
	その他	多摩動物公園	日野市程久保7-1-1	042-591-1611	○	○	○	
		京王れーるランド	日野市程久保3-36-39	042-593-3526	未確認	未確認		
		イオンシネマ新百合ヶ丘	川崎市麻生区上麻生1-19-1	044-965-1122	○	○	○	車椅子席有。最前列ではなく中央 ～最後列。事前予約可。
		相模原麻溝公園	相模原市南区麻溝台2317-1	042-777-3451	○	○	○	展望台あり、動物を見れる
イベント等								
その他	旅行	クラブツーリズム（JTBトラベル）						新聞掲載の一般ツアーに参加した がとても良かった

車いすでの利用：可能○

トイレ：特徴を記載

駐車場：駐車可能台数、障害者等用駐車区画○

支援困難事例検討研修会のお知らせ

2025年3月吉日

町田市障がい児者自立支援研究・研修会

代表 森 公男

町田市障がい児者自立支援研究・研修会は、町田市在住及び町田市に通所している障がい者の自立を促進するための研究及び研修を行うことを目的として、2023年9月から活動を開始しました。

様々な課題について話し合う中で、人材不足が重要な課題であることが見えてきています。2024年度は人材育成の取り組みとして「支援困難事例検討研修会」を実施し、障がい児者の支援において有効と思われることを「幸せのレシピ2024～有効な支援視点集～」にまとめましたので、ご覧ください。少しでも障がい児者の支援に参考になれば幸甚です。

2025年度も下記の要領で研修会を開催いたします。事例発表をしない傍聴希望の方も歓迎です。ぜひ、ご参加いただきますようお願いいたします。

【主催】 町田市障がい児者自立支援研究・研修会

【開催日時と概要】

- 第1回： 5月24日（土） 講義
- 第2回： 7月19日（土） 事例検討①
- 第3回： 10月25日（土） 事例検討②
- 第4回： 1月31日（土） 事例検討③

開催日時	内 容
第1回 5月24日（土） 9:30～11:30	講義「支援困難事例に有効な支援視点」 講師 社会福祉法人まちのひ 理事長 森公男 重い障がいや行動障害があるご利用者への支援で有効であった視点と具体的なアプローチを示し、解説します。事例研究に活用する基礎知識の概要となります。

※第2～4回は、事例発表者に同じ事例実践を3回にわたり報告してもらい検討します。

事例報告に対して毎回スーパービジョンを提供します。

第2回 7月19日（土） 9:30～11:45	事例検討① 事例プロフィールと支援目標の発表 グループに分かれて意見交換とスーパービジョン
第3回 10月25日（土） 9:30～11:45	事例検討② 第1回事例検討以降の実践経過の発表 グループに分かれて意見交換とスーパービジョン
第4回 1月31日（土） 9:30～11:45	事例検討③ 第2回事例検討以降の実践経過の発表 グループに分かれて意見交換とスーパービジョン

【開催方法】 オンライン（ZOOM） ID：698 965 9800 パスワード：jiritsu

【参加費用】 無料

【事例発表者定員】 4名

※傍聴希望者に制限は設けておりません

【事例検討研修会 参加申込方法】

下記連絡先へ、①～④をご連絡ください

- ① 所属事業所名
- ② 氏名
- ③ 連絡先（メールアドレス）
- ④ 参加方法：ご希望の参加形態をお知らせください
(1) 事例発表 (2)傍聴

【申込締切】 2025年5月22日（木）

※ 事例検討会で報告していただく資料などの詳細は、申し込み後にお知らせします。

【連絡先】

町田市障がい児者自立研究・研修会事務局

担当：瀧本・小黒

電話番号：042-794-6155

メール：machidajiritsu@gmail.com

学習会「学齢前・学齢期障がい児の自立支援」のお知らせ

2025年4月吉日

町田市障がい児者自立支援研究・研修会

代表 森 公男

このたび、下記の要領で第6回学習会を開催いたします。テーマは「学齢前・学齢期障がい児の自立支援」です。昨年度も同じテーマで開催し、当事者家族や学校、支援機関で様々な課題の共有や意見交換がされました。未就学の時期にも多くの課題があることを鑑み、対象を拡大し学齢前の障がい児についても考える機会としたいと思っております。ぜひ多くの皆様にご参加いただけますよう、お願いいたします。

記

【主催】町田市障がい者自立支援研究・研修会

【開催日時】2025年5月19日（月） 10:00～11:45

【開催会場】ぽっぽ町田 会議室2 （ハイブリッド開催）

【オンライン参加方法】ZOOM ID: 881 9856 4947 パスコード: 438826

【内容】①学齢前の困りごと

②学齢期の困りごと

③卒業に向けての困りごと

上記について関係者での意見交換を行います。

【参加申込方法】

①右記 OR コードより

②メールでの申込



<https://forms.gle/nKqYmRPktJsZ2F4p7>

※当日参加も可能です。

【お問い合わせ先】町田市障がい児者自立支援研究・研修会事務局 担当：瀧本・小黒
（社会福祉法人まちなのひ 法人事務局）

TEL：042-794-6155 メールアドレス：machidajiritsu@gmail.com

【町田市障がい児者自立支援研究・研修会について】

2023年9月設立。町田市在住及び町田市に通所している障がい児者の自立を促進するための研究、及び研修を行うことを目的として活動を開始しました。当事者やご家族、関係団体の取り組みや困りごとなどの情報を交換・共有し、多角的な視点で課題解決を目指しています。学習会の開催も積極的に行っています。

学習会「学齢前・学齢期障がい児の自立支援」アンケート

町田市障がい児者自立支援研究・研修会

このテーマの学習会は昨年も開催しました。前回の学習会では「未就学の時期にも相談できず困った経験がある」というご意見もありましたので、今回のアンケートでは学齢前のこともご回答いただけるようにいたしました。

ライフステージの変化に伴い、困りごとや課題は少しずつ変化していく方が多いと思います。それぞれの時期において、家族/支援機関/学校/地域に関する悩みや課題を感じていること、感じたことをお聞かせください。複数の項目にご回答いただくことも可能です。ぜひ多くのご意見をお寄せください。

皆さまからお寄せいただいた声を基に、学齢期障がい児の自立における課題を把握し、学習会での対策検討につなげて参りたいと思います。5月13日（月）までに、当会事務局にご返答いただきますように、お願いいたします。

《参考資料》

下表のように分類しました。それぞれの項目で課題となりそうなキーワードを記載しましたので、ご回答の参考にいただけるとありがたいです。

【表】

	1 学齢前	2 在学期間	3 卒業準備期
A：家族・家庭	1－A	2－A	3－A
B：支援機関・行政	1－B	2－B	3－B
C：学校	1－C	2－C	3－C
D：地域	1－D	2－D	3－D
E：その他			

【キーワード】

- 1－A 障がい理解、障がいの受容、療育、相談先、医療機関選び、幼/保育園選び、きょうだい、親の就労
- 1－B 医療機関、発達検査、適切な合理的配慮の提供、愛の手帳取得や助成制度の情報提供
- 1－C 入学に関する情報提供、就学相談
- 1－D 障がい理解、支援機関、家庭支援

- 2－A 障がい理解、障がいの受容、療育、相談先、医療機関選び、きょうだい、進学先選択、親の就労
- 2－B 福祉サービス（放課後デイ/短期入所/移動支援）、合理的配慮の変化
- 2－C 2次的障害の予防、合理的配慮の変化、卒業に向けた情報提供、意思決定支援
- 2－D 障がい理解、支援機関の機能連結、家庭支援

- 3－A 卒業後の暮らしの検討、家族の意思決定、本人の意思決定支援、親の就労
- 3－B 卒業生受け入れ先の資源不足、受け入れ先からの情報提供、引継ぎ
- 3－C 情報交換会、引継ぎ、アフターフォロー
- 3－D ニーズのマッチング困難事例、家庭支援

《回答欄》

Q1：回答者について（該当するところに○をお願いします。）

障がい児者の家族 / 支援事業所 / 医療機関 / 学校 / その他（ ）

Q2：障がい児者の年齢（該当するところに○をお願いします。）

未就学（0～6歳） / 小学生（6～12） / 中学生（12～15歳） / 高校生（15～18歳）
成人（19歳以上）

Q3：どの項目についてのご意見ですか？参考資料のキーワードをご記入ください

（ ）

Q4：項目3のキーワードに関して悩んでいること、課題に感じていること、こんな改善策があると嬉しい等、自由にご記入ください

【回答例】

例① Q3：1-A

Q4：自立についての考え方や家族が担うべきことは何かなどをテーマにした学習会の機会があるとよいと思います。

例② Q3：2-A

Q4：障がい児の「きょうだい」に接する機会が後回しになりがちで、「きょうだい」の心情を満たすことができていない申し訳なさを感じてしまう。

例③ Q3：3-D

Q4：行動障害があると卒業後に利用可能な福祉事業所が見つからず、本人には向いていない事業所であっても、選ぶしかない状況です。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

【〆切】2025年5月13日（月）

【提出方法】以下の①～③の方法でご提出をお願いします。

① Google フォーム ② メール ③ FAX



<https://forms.gle/LScbf7nN4oUjiQEE7>

【お問合せ先】町田市障がい児者自立支援研究・研修会事務局 瀧本・小黒
（社会福祉法人まちのひ 法人事務局）

TEL：042-794-6155 FAX：042-794-7252 メールアドレス：machidajiritsu@gmail.com

自立研 ホームページができました！

<https://machida-jiritsu.net/>



町田市障がい児者
自立支援研究・研修会

[Top](#) [お知らせ](#) [自立研とは？](#) [今後の予定](#) [資料集](#) [会則・会員名簿](#)

町田市障がい児者 自立支援研究・研修会

障がい児者の自立推進をめざす
町田市障がい児者自立支援研究・研修会

東京都町田市で障がい児・者の自立をめざした研究と人材育成研修に取り組んでいます。

 [ご入会手続き](#)

 [お問い合わせ](#)

2025 年4月以降の活動より、情報発信をスタートします

- ◆学習会等の開催が決まりましたら「お知らせ」発信します
- ◆学習会等の資料は「資料集」に保存します
- ◆当会の活動にご賛同いただける方は、ご入会手続きをお願いします

【お問合せ】 町田市障がい児者自立支援研究・研修会 事務局
machidajiritsu@gmail.com

町田市障がい児者自立支援研究・研修会 会員登録・更新のお願い

町田市障がい児者自立支援研究・研修会

代表 森 公男

町田市障がい児者自立支援研究・研修会は、町田市在住及び町田市に通所している障がい児者の自立を促進するための研究及び研修を行うことを目的として、2023年9月から活動を開始しました。

毎月、運営会議を開催し、関係団体が取り組んでいることや困りごとなどの情報を交換しています。また、様々なテーマの学習会や研修会も開催しています。障がい児者を取り巻く様々な問題に焦点をあて、課題解決に向けて積極的に活動しています。

この会の活動にご賛同いただける方は、ぜひ会員登録をお願い申し上げます。

【会員登録方法】

別紙「会員登録申込用紙」を下記事務局までご送付ください。

【会費】

- ・個人会員：年間 1,000 円 （半期 500 円）
- ・団体会員：年間 2,000 円 （半期 1,000 円）

お振込、または現金での納付をお願いしております。現金での納付の場合は、当会の開催する各種会合の際にご持参いただくか、別途ご相談ください。

【振込先】

きらぼし銀行 鶴川支店

口座番号：6020390 口座種別：普通口座

口座名義：マチダ ショウカ イズ シヤヅ リツインケンキウ、ケンシユウカイ

【連絡先】

町田市障がい児者自立支援研究・研修会 事務局 瀧本・小黑

（社会福祉法人まちのひ 法人事務局内）

電話番号：042-794-6155

FAX：042-794-7252

メール machidajiritsu@gmail.com